

学校だより

地域とともにある学校

～三つの満足で「心」豊かに～

令和6年6月24日 No.3

《文責：校長》



いずみん

平家いずみお茶まつり

今年も6月の第一日曜日に、「平家いずみお茶まつり」が開催されました。今年は新しくオープンした道の駅に会場を移し、天気にも恵まれ盛会のうちに開催されました。

今年の泉小中学校PTAは、例年と趣向を変え、「お茶すくい」を行いました。詰め放題とは違い、ゲーム感覚でお客様にも喜んでいただけたようです。子供たちも売り子として参加し、呼び込みも大変上手で、あっという間に完売し、急遽追加でお茶を準備することになったほどです。

地域の大きなイベントであるお茶まつりに参加し、その運営の一端を担った子供たち。お茶摘み、お茶煎りという泉の特産品に関わる体験活動を経験し、その発信の場としてのお茶まつりに参加した子供たち。自分たちも祭り（地域）を盛り上げる役割を担っていることを自覚してくれたのでしょうか。一つ一つの体験を繋ぎ、意味づけを行い、子供たちの心に「地域の一員であること」「自分たちが地域を盛り上げる役割を担うことができていること」などを落とし込んでいくのは、私たち大人の役目です。ぜひ、たくさんの声かけをお願いいたします。ご協力いただいたPTAの皆様、ありがとうございました。



水俣に学ぶ肥後っ子教室&集団宿泊教室



5月30日から31日にかけて、小学部5・6年生が「水俣に学ぶ肥後っ子教室・集団宿泊教室」に参加しました。今回は、いずみ学園交流の一環で、泉第八小学校の2人も参加しました。

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」は、毎年小学5年生が水俣病について現地で学ぶ貴重な機会です。

泉中杯バレーボール

6月18日(火)、中学部で泉中杯バレーボール大会が行われました。1年生から3年生までを縦割りにし、3チーム対抗で行われました。短い練習期間だったと思いますが、基本的な動きや技ができており、各試合、熱戦を繰り広げていました。しかし3年生は、技術・動きともに頭一つ抜きん出ており、ゲームを支配していました。3年間の積み重ねが感じられました。さすがです。

本校は複式学級のため、5・6年生が2年に一度合同で実施します。肥後っ子教室では、水俣病の語り部である坂本さんのお話を聞いたり、環境センターで水に関する実験をしたりして、水俣病についての正しい理解と環境を守り育てることを学習してきました。

その後、引き続き芦北青少年の家で宿泊体験学習を実施しました。ナイトゲームや制作活動、ニュースポーツなどの活動や集団生活を通して、「共感」「交流」「向上」を体感する機会です。残念ながら、メインの活動だった「マリン活動」は雨天のため実施できませんでしたが、参加したみんなと、また一つきずなを深めることができた2日間となりました。



心のきずなを深める月間

6月は県全体で「心のきずなを深める月間」となっています。本校でも、いじめを許さない学級・学校づくりをめざして、様々な取組を進めています。

各クラスでは、「命の大切さ」を見つめる授業を道徳や学活の時間に実施し、各クラスで人権宣言をつくりました。27日（木）に実施される人権集会で発表するようにしています。



また、思春期を迎える中学部では、各学年 SST（ソーシャルスキルトレーニング）を授業に取り入れ、自分の心と向き合い、「自分」「友達」「人間関係」のことを考える時間を設けています。中学3年生では、20日（木）にスクールカウンセラーの大橋先生にご協力いただき授業を行いました。自己理解を深める授業でしたが、自分では思ってもみなかった「よさ」を友達から伝えてもらい、照れくさそうにメモを受け取っている姿が印象的でした。



いずみ学園交流



6月20日（木）、泉第八小学校のお友達が泉小学校に来て、交流学習を行いました。子供たちは、泉八小のお友達が来るのを楽しみにしており、授業や休み時間の交流を楽しみました。

帰りに、泉八小の子供たちに感想を聞きました。6年の松本りんくんは、社会の授業でみんなと討論したことが楽しかったようです。5年の山村なつきさんは、昼休みにみんなと遊んだことが楽しかったと言っていました。3年の山村ゆりなさんは、帰り際、「楽しかった。また来たい！」とはじける笑顔で話しており、次の交流が待ちきれない様子でした。

通知表の2期制について



通知表については、昨年度のPTA総会でもお伝えしていたところですが、今年度から学期ごとのお知らせから前期・後期の年2回のお知らせに変更しました。導入については、次の3つの大きな理由があります。

①よりよい評価を目指して

- 1回の評価期間が長くなり、児童生徒一人一人の学びの状況をよく見ながら、ゆとりを持って学習を進めることができる
- 1回の評価期間が長くなることで、児童生徒の成長の見取りやよりきめ細かな指導と評価が可能になる

②ゆとりある教育課程の実施

- 7月や12月まで教育課程を組み込むことができ、学校教育活動全体にゆとりを生み出す

③職員の働き方改革

- 評価期間に夏季（冬季）休業期間が含まれるため、職員はじっくりと時間をかけて児童生徒のよさ・課題・今後の手立てを検討することができる

八代市内や他市町でも導入が進んでおり、評価する声が多く聞かれたことから本校でも導入に踏み切りました。

そのため、1学期末の終業式には通知表は持ち帰りませんので、ご承知おきください。通知表は9月末と3月にお渡しします。何かご不明の点があれば、お知らせください。



楽しい夏休みが、目の前に！暑さに負けず、元気に過ごそう。

- 2日（火）3日（水）進路対策テスト（中3）
- 3日、17日（水）あいさつ運動
- 4日（木）中学部集会
- 8日（月）～12日（金）いずみん大作戦
- 9日（火）クラブ活動
- 17日（水）学校訪問（市教委）
わくわく号来校
- 19日（金）終業式
- 20日（土）夏休み（～8・25）
県中体連陸上競技大会（～21）
- 22日（月）生徒会リーダー研修
- 22日（月）～23日（火）（小）水泳教室
- 22日（月）24日（水）26日（金）
三者面談（中3）
- 24日（水）第2回泉学舎協議会
- 27日（土）八代地区人権同和教育・人権啓発研究集会